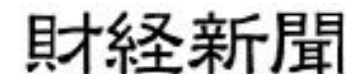
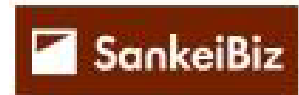


35のメディアで掲載されました
掲載主要メディア一覧



報道関係者各位
プレスリリース



2022年09月08日
株式会社ユニテックス

大量光メディア過去データ資産課題のソリューション！
全自動データ集約・一元管理
「ODA1400 光メディアデータ資産アーカイブシステム」
2022年10月販売開始

多種多様なデータストレージシステム事業を手掛ける株式会社ユニテックス(所在地：東京都町田市、代表取締役社長：小杉 恵美、以下 ユニテックス)は、大量の光メディアデータ資産をロボットアーム搭載光ディスクシステムと AI レーベルスキャン活用し、手間なく全自動でデータ集約・管理するシステム「ODA1400 光メディアデータ資産アーカイブシステム」の販売を 2022 年 10 月から開始します。

■DX 化推進のための大量光メディアデータ資産一元管理の必要性

DX 化推進、AI/IoT の利活用によりデジタルデータが急増し、大容量データを効率的に低コストで長期保存・管理する需要が高まっています。その中で大量の光メディアに離散しているデータ資産の一元管理と利活用は各企業・官公庁での課題となっています。

「ODA1400 光メディアデータ資産アーカイブシステム」は大量光メディアデータを自動集約・メタデータ化しデータ資産一元管理・保管スペース大幅削減・データ利活用時の検索を飛躍的に容易にします。大量光メディア過去データ資産対応に最適なデータストレージソリューションです。



光メディアデータ資産アーカイブシステム

■商品の特徴

*大量の光メディアデータ資産を全自動でアーカイブして集約

データとして保有中の光メディア 200 枚をセットし、前面タッチパネルでジョブを実行するだけで、全自動で高性能ロボットアームにより光メディアが搬送され、内蔵の高信頼プロフェッショナル光学ドライブからアーカイブ先へデータ集約・移行。例えばアーカイブ先を LTO9 テープに指定すると、CD 約 23,500 枚が LTO9 テープ 1 巻に集約、メディアの総体積は 1/1,380 になります。

*AI 活用によるレーベルイメージ保存と印字情報メタデータ化

データ記録面の読取りとセットで、搭載のレーベルスキャンによるレーベル面の読取りが行われます。AI 技術と画像解析機能によりレーベルイメージは、文字として認識可能な部分及びバーコード・二次元コードが自動的にメタデータ化されます。付与されたメタ情報により、データ利活用時の検索が容易になります。

*アーカイブ先は LTO、クラウド、HDD などから複数選択可能

データのアーカイブ先は使用用途に合わせて指定可能です。例えば、大容量長期保存データは高いサイバー攻撃耐性・環境負荷低減に優れた LTO、利用頻度の高いデータはクラウド、編集データは HDD など選択いただけます。

■商品概要

商品名 : ODA1400 光メディアデータ資産アーカイブシステム

ドライブ種類 : CD/DVD/BD

ディスク枚数 : 最大 200 枚

外形寸法(mm)： 423(W) × 647(D) × 471(H) <タワー型>

質量 : 38kg 未満

URL : <http://www.unitex.co.jp/solution/ondemand/dataasset/>

【株式会社ユニテックス 会社概要】

1990年の創業以来一貫として専門分野であるコンピュータストレージを提供しています。DX化、5G、AI/IoTによってデジタルデータが急増する中、各企業・官公庁等が直面するデータ保存・利活用の課題を当社は独自のストレージソリューションで解決しています。

<主要製品カテゴリー>

「世界唯一の USB LTO データ保存システム」

「高機密データ変換・移行を行う金融システムソリューション」

「高性能ロボット搭載のマルチ光ディスクシステム」

商号 : 株式会社ユニテックス

代表者 : 代表取締役社長 小杉 恵美

所在地 : 東京都町田市中町 2-2-4 ユニテックスビル

設立 : 1990年10月

資本金 : 9,000万円

URL : <https://www.unitex.co.jp>

【本件に関するお客様からのお問い合わせ先】

株式会社ユニテックス

TEL : 050-3386-1242

MAIL : sales@unitex.co.jp